

令和 3 年度
横浜市金沢スポーツセンター
事業計画書

公益財団法人横浜市スポーツ協会

目次

1 基本方針	3
2 運営実施体制・職員配置について	3
3 施設の平等・公平な利用の確保について	4
4 施設の効用の最大限発揮について	5
5 施設管理について	8
6 安全管理について	10
7 地域との協力について	12
8 モニタリング計画について	13
9 管理運営経費について	13

令和 3 年度 横浜市金沢スポーツセンター事業計画書

1 基本方針(1) 3つの基本方針

金沢区運営方針の基本目標である「地域の皆さまと共に考える、挑戦する、つくる！～訪れたい、住みたい、住み続けたいまち 金沢を目指して～」を実現するために、次のとおり金沢スポーツセンター管理運営の5つの基本方針を策定しました。

- 基本方針① 金沢区のスポーツ・健康づくりの拠点として施設の価値を高めます。
- 基本方針② 地域と協力・連携したスポーツ振興を推進します。
- 基本方針③ 誰もが健康で生きがいを感じられる地域の実現に貢献します。
- 基本方針④ 環境保護に配慮した安全・安心・快適な施設運営をします。
- 基本方針⑤ 社会的責任活動に積極的に取り組みます。

基本方針は、管理運営に係る全てのスタッフに浸透させ、どんな場面でもこの基本方針に立ち返ることで、次の目標を達成します。

また、新型コロナウイルス感染症防止対策のもと、施設運営を行います。

(2) 令和 3 年度金沢スポーツセンター数値目標

□ 延利用者数	139,000 人
□ 利用料金収入	21,135,000 円
□ 教室参加料収入	32,370,000 円
□ 健康増進プログラムの実施	年間 2,500 回以上

(3) 令和 3 年度の重点項目

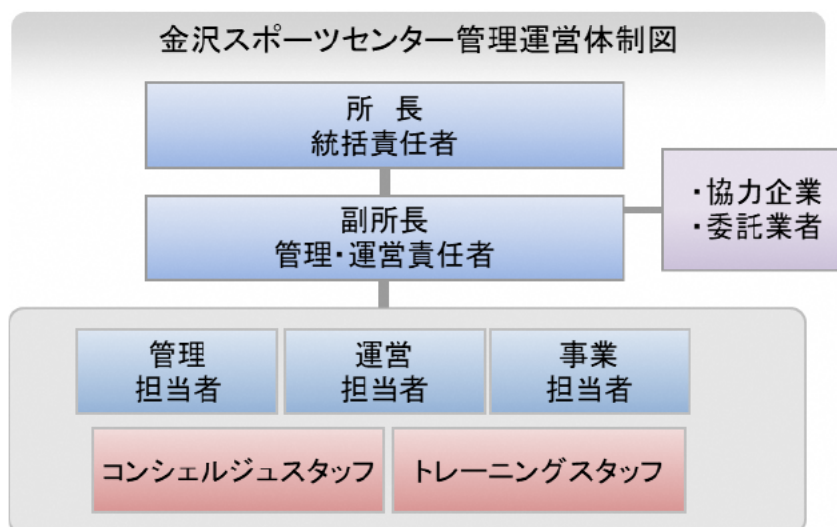
金沢スポーツセンターの基本方針に沿って、令和 3 年度は次の業務に重点的に取り組みます。

- ア 施設価値を高める遊休空間（ロビー等）活用への取組
- イ 東京 2020 オリンピック・パラリンピック機運醸成
- ウ 新型コロナウイルス感染症防止対策の取組

2 運営実施体制・職員配置について

私たちはスポーツ協会の総合力を活かして、安全かつ効率的な管理運営体制を構築します。また、専門性を要する設備維持管理業務は、安全・確実に行うために、豊富な実績と高い能力を有する専門業者に業務を委託します。

(1) 金沢スポーツセンターの管理運営体制



職務	人数	有する資格等
統括責任者(所長)	1	防火管理者、体育施設管理士ほか
運営責任者(副所長)	1	サービス介助士、健康運動指導士ほか
管理担当	1	
運営担当	1	
事業担当	1	
コンシェルジュスタッフ	1日6名	
トレーニング室スタッフ	1日3名	

(2) 研修計画

下記の研修を実施します。

研修名	対象	日程
心肺蘇生・AED 操作研修	全スタッフ	4月
ノーマライゼーション研修	全スタッフ	5月
人権研修	全スタッフ	5月
個人情報保護研修	全スタッフ	6月
公共サービス従事者研修(条例解釈、コンプライアンス)	全スタッフ	6月
接遇研修	全スタッフ	5月
インストラクター研修	指導職員、スタッフ	隔月
マネジメント研修	主任・副主任	年1回

3 施設の平等・公平な利用の確保について

(1) 施設の平等・公平な利用の確保に向けた取組

- ア 公共サービス従事者研修の実施
- イ 人権啓発推進者の配置、人権研修の実施
- ウ 条例解釈勉強会の実施 (利用許可に関する理解の徹底)

(2) 誰にでもやさしいサービスの提供

- ア 施設配置のサービス介助士によるノーマライゼーション研修を実施します
- イ 横浜市の子育て家庭応援事業『ハマハグ』スポットとして協力します

- ウ 受付に「筆談具」「老眼鏡」「コミュニケーションボード」を用意します
- エ 英語表記の施設利用案内やリーフレットを外国人のお客様へ配布します
- オ 散在する自転車を整理し、安全・安心な歩行空間を確保します

4 施設の効用の最大限発揮について

(1) 広報・利用促進計画

施設特性と周辺環境を最大限に活用し、お客様に魅力溢れるスポーツプログラムを提供し、スポーツに親しむ機会を増やします。

ア 広報計画

教室事業の募集開始時期を踏まえながら、紙媒体や各種ウェブサイトへの積極的な事業PRなど計画的な広報活動を展開します。また、効果的な広報ができているかモニタリングします。

イ 利用促進策

- ・ 濱ともカードによる高齢者の利用促進

横浜市健康福祉局「優待施設利用促進事業」に協力し、65歳以上の方を対象に毎月5日・15日に、カード提示でトレーニング室の利用料金300円を100円割引きます。

- ・ ロビーの有効活用

東京2020オリンピック・パラリンピック開催への機運を高めるために、ロビーを有効活用したパネル展示等を行います。

- ・ 回数券の販売

1回分のプレミアムをつけた回数券を引き続き販売します。

- ・ ウォーキングステーション

スポーツセンターを基点としたウォーキングコースを配布するほか、ロッカーの貸し出し等を行い、金沢区民の健康増進に寄与します。

- ・ タイムリーな空き情報等の提供

体育室の空き情報や駐車場の混雑予測は、館内掲示やホームページ等のインターネットで、随時情報提供します。インターネットでは、ホームページのほか、スマートフォン専用サイトやSNSを活用し、手軽に確認できるようにします。

(2) 教室計画

私たちは金沢区民のスポーツ実施率を高めるために、公益スポーツ団体の強みである多項目・多世代への豊富なプログラムによって教室事業を構成します。

また、市内でも生産年齢人口が多い金沢区のスポーツセンターとして、親子や小学生対象の教室など、子育て世代に向けたプログラムを拡充します。

■教室事業一覧（定期教室・当日受付教室・イベント）

	教室名	種別	対象	託児	期数	年間回数	曜日	時間区分	会場	募集人数	参加料 (1回あたり)
1	バドミントン	事前	16歳以上	—	4	40	火	A	1体	55	1,050
2	火曜日の太極拳	事前	16歳以上	—	4	40	火	B	1体	50	600
3	水曜9:30のHULA	事前	16歳以上の女性	—	4	40	水	A	3体	40	650
4	水曜11:15のHULA	事前	16歳以上の女性	—	4	40	水	B	研修室	12	650
5	水曜日の卓球リーグ	事前	16歳以上	—	4	40	水	B	1半	51	650
6	木曜9時の卓球教室	事前	16歳以上	—	3	40	木	A	1体	56	850
7	木曜11時の卓球教室	事前	16歳以上	—	3	40	木	B	1体	70	850
8	木曜日のHULA	事前	16歳以上の女性	—	4	40	木	C	3体	40	650
9	金曜日の卓球リーグ	事前	16歳以上	—	4	40	金	B	1半	34	650
10	金曜日の太極拳	事前	16歳以上	—	4	40	金	C	1体	50	600
11	バドミントンリーグ	事前	16歳以上	—	4	40	土	A	1半	22	850
12	月曜11時の肩腰膝改善	事前	16歳以上	—	2	32	月	B	研修室	16	450
13	月曜12時の肩腰膝改善	事前	16歳以上	—	2	32	月	B	研修室	16	450
14	ピラティス	事前	16歳以上	—	4	46	火	B	3体	40	600
15	代謝アップ	事前	16歳以上	—	4	46	火	B	3体	40	600
16	はつらつ体操	事前	50歳以上	—	4	46	火	C	3体	40	450
17	火曜日のリハビリ体操(体力維持向上)	事前	脳血管疾患等の疾病に対する体力維持・向上を希望される16歳以上	—	4	46	火	C	研修室	16	450
18	火曜15時の肩腰膝改善	事前	16歳以上	—	4	46	火	D	研修室	16	450
19	火曜16時の肩腰膝改善	事前	16歳以上	—	4	46	火	D	研修室	16	450
20	水曜9時のらくらく体カづくり	事前	65歳以上	—	4	45	水	A	研修室	16	450
21	水曜10時のらくらく体カづくり	事前	65歳以上	—	4	45	水	A	研修室	16	450
22	しっかりした足腰づくり	事前	40歳以上	—	4	45	水	B	3体	30	450
23	女性健康体操	事前	16歳以上の女性	—	4	45	水	C	2体	50	500
24	朝ヨガ	事前	16歳以上	あり	4	45	金	A	3体	40	600
25	コースヨガ	事前	16歳以上	あり	4	45	金	A	3体	40	700
26	体幹トレーニング	事前	16歳以上	—	4	45	金	C	研修室	6	800
27	生活習慣病予防	事前	40歳以上	—	4	42	金	C	2体	50	500
28	こどもHipHop(年中・年長・小1)	事前	5・6歳児(年中・年長)・小1	—	3	41	水	D	2体	25	750
29	こどもHipHop(小学1～3年生)	事前	小学1～3年生	—	3	41	水	D	2体	25	750
30	こどもHipHop(小学4～6年生)	事前	小学4～6年生	—	3	41	水	E	2体	25	750
31	こどもバドミントン教室(初級)	事前	小学生	—	3	41	水	E	1体	50	850
32	こどもバドミントン教室(中級)	事前	小学生	—	3	41	水	F	2体	25	850
33	幼児体操教室(年中・年長)	事前	5・6歳児(年中・年長)	—	4	42	金	D	2体	30	450
34	苦手チャレンジ	事前	小学生	—	4	42	金	E	2体	35	700
35	マージャン講座	事前	16歳以上	—	2	26	月	C	研修室	30	800
36	水墨画(入門)教室	事前	16歳以上	—	2	20	水	C	研修室	16	800
37	絵手紙教室	事前	16歳以上	—	2	22	水	D	研修室	16	800
38	こどもアトリエ教室(絵画・造形)	事前	小学生	—	2	22	水	E	研修室	15	800
39	はじめての水彩画教室	事前	16歳以上	—	2	34	木	C	研修室	16	800
40	こども書道教室	事前	小学生	—	3	46	土	A	研修室	16	750
41	姿勢コンディショニング	当日	16歳以上	—	4	32	月	C	3体	40	550
42	月曜日のヨガ	当日	16歳以上	—	4	32	月	C	3体	40	550
43	健康体操タイム	当日	16歳以上	—	4	46	火	A	研修室	16	550
44	水曜日のエアロ60プラス	当日	16歳以上	—	4	45	水	A	2体	60	550
45	水曜日のエアロ45	当日	16歳以上	—	4	45	水	A	2体	60	450
46	キックボクシング	当日	16歳以上	—	4	45	水	B	2体	60	450
47	水曜日のヨガ	当日	16歳以上	—	4	46	水	F	3体	45	550
48	木曜日のヨガ	当日	16歳以上	—	4	45	木	B	3体	45	550
49	らくらく骨盤体操	当日	16歳以上	—	4	45	木	B	3体	45	550
50	ZUMBA GOLD	当日	16歳以上	あり	4	45	金	A	1体	60	550
51	ZUMBA	当日	16歳以上	あり	4	45	金	A	1体	60	550
52	金曜日のエアロ60	当日	16歳以上	—	4	45	金	B	3体	45	550
53	姿勢コンディショニング(ストレッチボール編)	当日	16歳以上	—	4	45	金	B	3体	20	400
54	モーニングボクサ	当日	16歳以上	—	4	46	土	A	2体	60	550
55	土曜日のエアロ45	当日	16歳以上	—	4	46	土	A	3体	45	450
56	土曜日のヨガ45	当日	16歳以上	—	4	46	土	A	3体	45	450
57	託児	当日	満2歳～未就学児	—	4	0	金	A	研修室	6	600
58	親子イベント	イベント	2015年4月2日～2018年4月1日生まれの子と保護者	—	4	8	土	B	2体	16	800
59	横浜Fマリノス小学生ふれあいサッカー教室	イベント	小学1～3年生	—	1	2	火	D	1半	25	1,230
60	わくわく工作体験①	イベント	3歳以上	—	1	1	土	C	研修室	16	700
61	わくわく工作体験②	イベント	3歳以上	—	1	1	土	D	研修室	16	700
62	短期集中体操教室①	イベント	小学生	—	1	2	木金	A	2体	30	1,250
63	短期集中体操教室②	イベント	小学生	—	1	2	土日	B	2体	30	1,250
64	ママのためのヨガ	イベント	8ヶ月～2歳児の子と保護者	—	1	3	土	B	研修室	10	800
65	ふゆやすみこども教室	イベント	年中～小学生	—	1	2	土日	A	2体	30	1,200
66	ふゆやすみこども教室	イベント	小学生	—	1	2	土日	B	2体	30	1,200

(3) お客様への支援策

お客様の利用目的を的確に汲み取り、適切な対応を素早く行うとともに、楽しく、安全に利用していただけるよう、次の支援策に取り組みます。

ア 団体・サークル活動への支援

指導者紹介、サークル設立に向けたアドバイスなどを行います。また、「横浜スポーツ・レクリエーションフェスティバル」において、ダンスや体操などで活動する地元スポーツサークルの成果発表の場を提供します。

イ トレーニング支援

・ 初回ご利用時の支援

インストラクターが健康状態やトレーニングの目的などを聞き、利用方法などを丁寧に説明します。また、希望されるお客様に対し、トレーニングメニューを作成します。

・ ショートプログラムの開催

トレーニング室のオープンスペースで 15 分程度のショートプログラムを開催します。インストラクターによるグループレッスンにより、トレーニングの継続を促します。

ウ Wi-Fi スポットの設置

館内に設置した Wi-Fi は、競技団体向けに大会ウェブ速報の活用を提案するなど、スポーツ会場として利便性の良い施設づくりを進めます。

エ お支払の利便性向上

Suica・PASMO 等の電子マネーによる支払いのほか、インターネットによる教室参加申込では、クレジットによる支払いを可能とします。また、複数施設のご利用には、当スポーツ協会が管理するスポーツセンターの利用料金が一括精算できるようにします。

(4) 自主事業計画

ア 基本時間外・年末年始の拡大営業

深夜・早朝の拡大営業は感染状況を見極めて実施していきます。また、スポーツ施設条例施行規則で定められている 12 月 28 日から翌年 1 月 4 日までの 8 日間の休館日を、12 月 30 日から翌年 1 月 3 日までの 5 日間とし、3 日間営業日を拡大します。

イ 飲食事業

引き続き、お客様ニーズをとらえた飲料自動販売機を設置します。自動販売機は電子マネー端末併設、災害用ベンダー機等を備えた機器を導入しています。

ウ 物販・レンタル事業

多様な種目で利用されるお客様に対し、魅力的な商品を揃えます。また、手軽にスポーツセンターで運動できるように、ラケット・シューズなどのスポーツ用具の貸し出しを行います。

エ 「スポーツ・レクリエーション・フェスティバル」開催

全市的に行われる「スポーツ・レクリエーション・フェスティバル」を区民・利用者還元イベントとして開催します。

オ 派遣事業の実施

金沢区民の健康志向を高め、活力ある明るい元気なまちにするため、地域に出向いた派遣事業を積極的に実施します。

カ スポーツ医科学に基づくサービスの実施

当スポーツ協会は、金沢スポーツセンターにおける健康増進施設及び指定運動療法施設の運営者として認定されています。令和 3 年度は、スポーツ医科学に基づく運動療法プログラムを取り入れます。

キ 東京 2020 オリンピック・パラリンピック機運醸成事業

東京 2020 オリンピック・パラリンピックが開催される契機に、区民の皆さまにスポーツの素晴らしさを伝える横浜市スポーツ協会の組織力を活かした機運醸成事業を実施します。

ク 横浜マラソンチャレンジ枠事業

横浜マラソンを盛り上げるための一環として、横浜マラソンチャレンジ枠事業を開催します。

5 施設管理について

(1) 施設の点検計画

ア 日常点検

『日常点検チェックシート』に基づいて、点検項目と回数、ルート等を定め、職員が1日6回目視・触診等により行い、異常・不具合箇所、遺失物の早期発見に努めます。

イ 定期点検

施設の老朽化に伴い、建物・設備維持管理の品質保持のために、協力企業である設備維持管理業者に点検業務を委託します。定期点検の結果、不具合箇所が発見された場合は、**金沢区**地域振興課に至急報告します。

(2) 修繕計画

令和3年度実施する修繕計画は次のとおりです。基準額（税抜350万円）を上回る見積額を伴う場合でも、コストバランスを考慮のうえで執行が可能と判断できる場合は、当スポーツ協会負担による修繕を検討します。

また、協力企業である設備維持管理業者と作成した中期修繕計画（3か年）にもとづき、お客様の安全・快適性を保つ修繕を行います。

予定する主な修繕	場所	内容
公開空地タイル張替え	公開空地	タイル張替え
照明不点灯修繕	全体	不点灯の照明修繕
建物劣化診断による修繕	全体	診断結果による小破・緊急の修繕

(3) 清掃計画

予防清掃により汚損の発生頻度を少なくし、管理コスト縮減と快適性を保持します。

■ 日常清掃計画

清掃箇所	頻度
衛生設備(トイレ、更衣室、シャワー室 等)の洗浄	1日3~6回
体育室	適宜(モップ清掃は1日6回)
ロビー、廊下、自動販売機周辺	1日1回以上
窓、鏡	適宜
器具倉庫、機械室	1日1回以上
事務室	適宜
出入りロマット	1日1回以上

■定期清掃計画

清掃箇所	内容	回数
床清掃(通常)	材質にあわせた清掃方法で汚れ箇所を重点的に実施する 洗淨(モルタル等): 除塵し、モップがけ 洗淨・ワックス(タイル部等): 除塵、ポリッシャー・ワックスがけ カーペット(カーペット部): シャンピングまたはクリーニング	4回/年
床定期清掃	通常清掃でワックス掛けを行っている部分の汚れ・ワックスをはく離する	1回/年
ガラス・鏡	洗剤にて汚れを落とし、水切りして拭き取る	4回/年
シャワー室壁面	壁面の汚れの除去、床面や排水溝のゴミの除去を行う。 年2回シャワーヘッドの分解清掃を実施する	12回/年
換気扇・ガラリ	付着したホコリ等を除去し、適切な換気能力を維持する	1回/年

(4) 備品管理

「横浜市金沢スポーツセンター指定管理者 業務の基準」及び「横浜市金沢スポーツセンターの管理運営に関する基本協定書」に基づき、適正な管理を行い良好な状態に保ちます。

管理に際しては、横浜市が所有する備品（Ⅰ種）と自己の費用により購入又は調達した備品（Ⅱ種）を区別して帳票に記載します。

(5) 外構管理計画

外構の点検は、落ち葉清掃や害虫発生、マンホールや点字ブロックの浮きを1日2回以上実施し、状態を確認します。不具合や危険箇所を発見した場合は、直ちにフェンスなどの設置により「触れない」「近寄らない」などといった安全確保を行い、早急な対応を行いません。

(6) 植栽管理計画

日常的な植栽点検や建物周囲の落ち葉清掃は、外構点検に併せて行います。

樹木の剪定作業等は、高所作業や、専用薬剤の散布など高度な専門的技術を伴う施工が必要となるため、樹木管理を専門とする業者に当該作業を委託します。

■植栽管理業務

植栽管理	内容	実施月
低木刈込	枝つめ・枝すかしを行う。樹木の基本の形を整え、余分な枝を取り除く	7月
除草	機械、または人力除草	5・7・8月
薬剤散布	けむし・アブラムシ等の樹木への寄生虫防除	5・7月
施肥	樹木にあった肥料を適期に与える	7月
中・高木剪定	樹木の育成状況により適宜選定を実施	本年度は予定なし

(7) 環境保全計画

環境保全行動を推進し温室効果ガスを削減します。

- お客様一人あたりのCO₂排出量「0.50kg」の目標の達成を目指します
- ブルーカーボンオフセット制度を通してCO₂削減に貢献します
- キッズルーム前でのグリーンカーテンの設置
- グリーン電力の購入

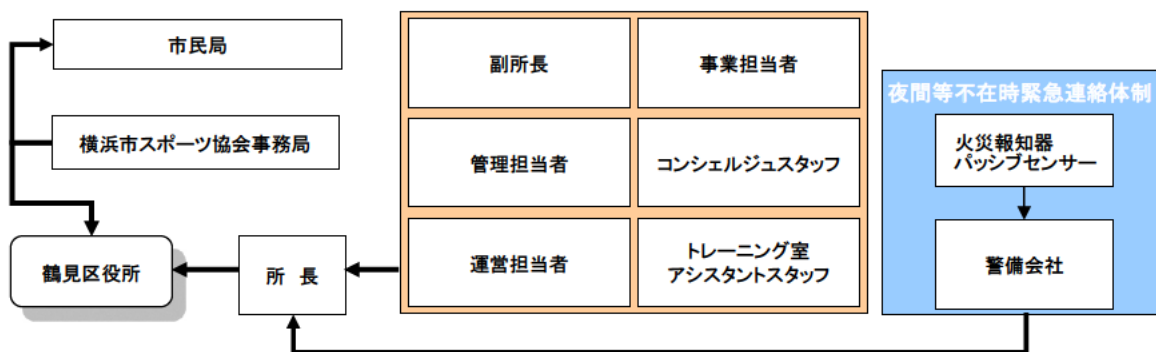
6 安全管理について

(1) 危機管理体制

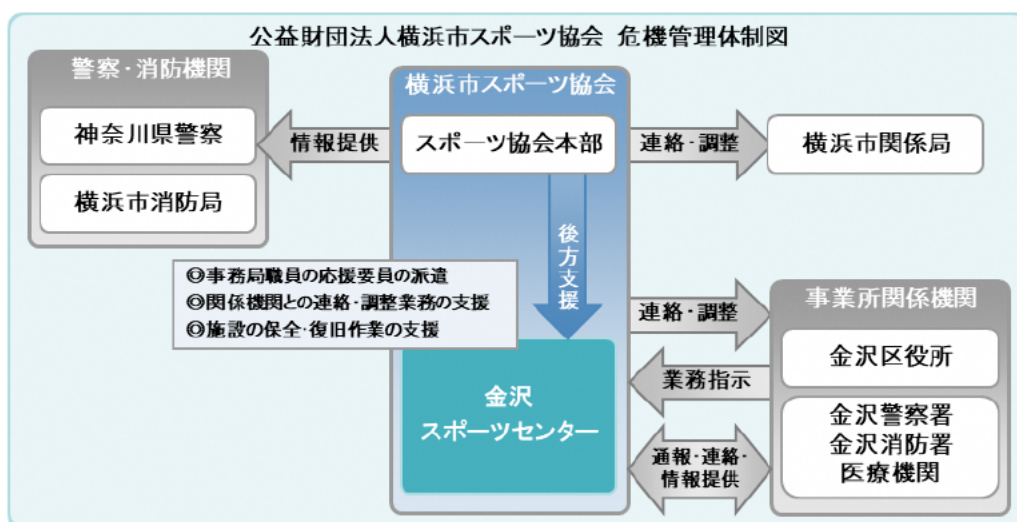
緊急時において迅速かつ効果的な対応を行うため、危機管理体制を確立します。

また、施設での緊急連絡体制とともにスポーツ協会全体の危機管理組織体制を確立し行動します。

■緊急時の連絡体制



■危機管理体制



(2) 新型コロナウイルス感染症防止対策

お客様にマスクの着用、感染症防止対策チェックシートの記入、手指の消毒をお願いするとともに、施設巡回点検に合わせ、体育室、更衣室、トイレ等の清掃、消毒作業を実施します。

(3) 日常安全管理

日常点検計画に基づき、施設巡回点検を実施します。また、消防計画に基づき自衛消防訓練として次の訓練を行います。

訓練計画	対象	内容
消火訓練(11月)	全スタッフ	金沢消防署協力のもと火災を想定した訓練
参集訓練(9月)	常勤職員	当協会事務局本部と連携した職員参集訓練
避難誘導訓練(11月)	職員・アルバイト・外部講師	震度5強の地震を想定したお客様を含めた訓練

(4) 緊急・救急体制及び通常時の体制

ア 急病人及び負傷者への対応

急病人や負傷者が発生した場合は、即時に現場に急行し初期対応します。重篤と判断した場合はレスキューを用いて他の職員に救急車の要請を指示するとともに、必要に応じてAEDを持って来る旨を指示します。救急隊の到着まで、一次救命措置を行います。

イ 軽症者への対応

軽症者は、救護室等で応急処置を行った後、近隣病院などを紹介します。

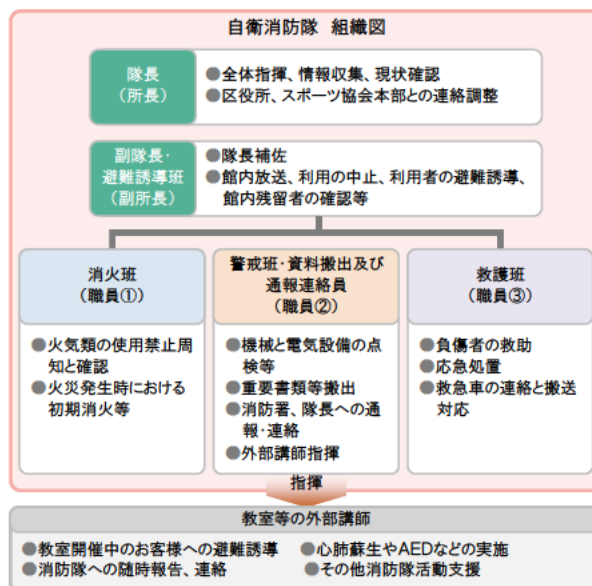
ウ 有資格者の配置と訓練

常勤職員は、横浜市消防長認定の応急手当普及員の資格取得者を配置し、金沢スポーツセンターに従事する全スタッフを対象に心肺蘇生法・AED操作研修を実施します。

(5) 災害発生時の体制と迅速な対応

「指定管理者災害対応マニュアル」及び「災害時等における施設利用の協力に関する協定」に基づき行動します。

また、災害時の万全な対応を可能とするために、金沢スポーツセンターの消防計画にもとづき、自衛消防隊を組織します。災害発生時は、自衛消防隊の各役割のもと、お客様の安全確保を第一に避難誘導や応急救護等の行動を迅速かつ的確に行います。



(6) 休館日・夜間（閉館後）警備体制

休館日・夜間の施設内外の警備は、外部からの建物内侵入を阻止するために、神奈川県公安委員会から認定を受けた警備業者による機械警備及び巡回警備を実施します。常時セットする機械警備での警戒に加え、夜間に1回の巡回を実施し、直接現場確認をするようにします。

巡回警備時には施錠の確認のほか、人の潜伏や火種がないかを特に注意します。

(7) 補償体制

建築物などの設備構造上の欠陥あるいは管理上の不備等に起因して、お客様に身体的傷害や財物損壊を与えた場合に備え、施設賠償責任保険に加入します。

■ 加入する施設賠償責任保険

保険種類	保険内容	補償限度額
施設賠償責任保険	施設側の瑕疵により、お客様に対する身体及び物品等に被害が発生した場合の賠償保険	対人：1人につき1億円、1事故につき1億円 期間中1億円 対物：1事故につき1億円、期間中1億円

7 地域との協力について

(1) 地域支援の取組

ア 地域住民等のニーズ把握

- ・お客様の声に耳を傾けるため、ご意見箱の設置、お客様満足度調査アンケートの実施、ホームページお問い合わせフォームの設置などを行います。
- ・日頃から利用していただいているお客様、自治会町内会などの地域の方々、区体育協会、スポーツ推進委員連絡協議会などの地域団体の方々にお集まりいただき、オープンミーティングを開催します。

イ 子どもの体力向上への取組

- ・近隣小学校と連携し、「跳び箱」「縄跳び」「マット」「鉄棒」などの「子どもの運動苦手克服教室」を実施します。
- ・学齢期における子どもの体力向上への取組として、小学校を中心に「いきいきキッズ事業」を展開します。
- ・幼児期からの子どもの体力向上への取組として、保育園児童を対象とした「はつらつキンダー事業」を実施します。

ウ 地域における健康教室派遣事業

職員による体力の維持・増進や介護予防・生活習慣病予防、救命救急（AED操作含む）研修等の派遣指導を実施し、当館へ通えない遠方にお住まいの方々への健康づくりに貢献します。

エ ウォーキングを活用した地域の健康づくり

- ・健康・スポーツ医科学・運動生理学などに基づいたウォーキング指導ができるリーダーを養成し、多くのウォーキング愛好家をサポートします。
- ・地域団体と協働して、歩育ウォーキングや、ウォーキング姿勢教室、歴史・自然を再発見！するウォーキング事業など、各種ウォーキング事業を実施します。

カ 障がい者スポーツの支援

- ・中途障がい者団体が健康づくりのために活動している事業と連携し、健康・体力づくり等の運営に協力します。
- ・金沢区福祉保健センターへ協力し、金沢区難病指定患者等交流会などの健康づくり等の事業運営に協力します。
- ・中途障がい者の方たちが所属する団体で運動指導を実施し、障がい者への運動機会の提供の充実を図ります。
- ・金沢スポーツセンターが主催するリハビリ体操教室やイベントにおいて、障がいのある方へ参加を呼びかけ、積極的に受け入れて交流を深めます。
- ・障がいのある方とのスポーツの交流の場を設けることで、スポーツ実施を促進し、より良い運動機会を提供します。
- ・障がい者団体が行うスポーツに積極的に協力し、応援します。

キ 地域指導者の養成と育成

当スポーツ協会の専門的知識を有する有資格者が実技指導や講義を行い、スポーツセンター主催教室で実地研修の場を設けるなど、地域指導者の質的向上に努めることで、地域からの健

康づくりに関する講演や指導依頼などに積極的に協力します。

ク 地域へのスポーツ用具の無料貸出

自治会町内会や地域での運動会、体力測定などのイベントの際に、教室で使用する縄跳びや玉入れなどの体育用品や「さわやかスポーツ」の用具を、要望に応じて無料で貸し出します。

(2) 地域連携の取組

私たちスポーツ協会は、地域における課題や特性を理解し、金沢区スポーツ協会、スポーツ推進委員、青少年指導員、子ども会、老人クラブ連合会、さわやかスポーツ普及委員会と連携し、区民へより良いスポーツ活動を提供していきます。

(3) 地域貢献の取組

- ・ 地元住民の方の雇用の場として、また区内の学校が行う職業体験・インターンシップの場として協力します。
- ・ 地元の事業者として、地域のための寄付・協賛などのチャリティ活動に取り組みます。
- ・ 舟だまりのクリーンアップ活動を、公園愛護会などの地域団体と協力して実施します。
- ・ 障害児・者の社会活動促進のため、福祉団体等から優先的に物品を調達します。

8 モニタリング計画について

PDCA マネジメントサイクルに則り、計画から実践、評価、そして改善というプロセスを経て、さらに次の計画に反映させることにより、業務水準の向上に繋がります。

項目	内容	時期・頻度
お客様アンケート	各種商品やサービスなどお客様に満足度を調査	2回/年
ご意見箱	施設受付付近に誰でも自由に記載できるアンケート	常時
市コールセンター	市コールセンターに設置されているご意見ダイヤル	常時
オープンミーティング	区のスポーツ振興に関する各主体との意見交換会	1回/年
外部モニタリング	指定管理者独自の取組による第三者機関のモニタリング	30年度実施済

9 管理運営経費について

別紙、収支予算書に基づき、適正に執行していきます。

横浜市スポーツ協会では、金沢スポーツセンターの光熱水費の節約対策を検討してまいりますが、今後、光熱水費等の値上げがある場合には、改めまして協議をお願いいたします。

収支予算書

1 総括表

(1)収入

(千円、税込み)

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	合計	備考
①指定管理料	39,800	39,400	38,900	38,500	41,535	41,535	239,670	
②施設運営収入 (A)	72,098	72,435	72,877	73,215	73,942	59,626	424,193	
項目	利用料金収入	22,082	22,082	22,179	22,179	20,329	131,030	
	利用料金収入(駐車場)	4,547	4,592	4,637	4,681	4,681	5,100	28,238
	スポーツ教室等事業収入	39,784	40,009	40,236	40,460	41,208	31,108	232,805
	文化系教室収入	2,393	2,407	2,420	2,433	2,477	1,262	13,392
	託児事業収入	141	143	144	146	146	0	720
	広告業務収入	90	90	90	90	90	0	450
	その他(自主事業還元収入)	3,061	3,112	3,171	3,226	3,161	1,827	17,558
③自主事業による収入	9,308	9,368	9,438	9,498	9,512	3,530	50,654	
項目	スポーツ教室等事業(時間外)	793	809	824	840	854	0	4,120
	飲食事業	0	0	0	0	0	0	0
	物販事業(自販機・レンタル・物販)	3,953	3,981	4,006	4,034	4,034	2,038	22,046
	利用料金収入(時間外)	2,748	2,748	2,762	2,762	2,762	806	14,588
	利用料金収入(駐車場)(時間外)	1,617	1,633	1,649	1,665	1,665	469	8,698
	その他(派遣事業)	197	197	197	197	197	217	1,202
合計(②+③)	81,406	81,803	82,315	82,713	83,454	63,156	474,847	

(2)支出

(千円、税込み)

項目	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	合計	備考
④維持管理運営費用 (B)	111,898	111,835	111,777	111,715	115,477	106,285	668,987	
項目	人件費	43,628	43,628	43,628	43,628	43,628	46,521	264,661
	修繕費	3,780	3,780	3,780	3,780	3,850	3,850	22,820
	設備管理費・保安警備費	5,355	5,355	5,355	5,355	5,450	5,730	32,600
	備品購入費・消耗品費	5,926	5,643	4,833	5,484	5,570	2,322	29,778
	外構・植栽管理費・廃棄物処理費	1,296	1,296	2,317	1,296	1,320	1,210	8,735
	広報費・印刷製本費	2,160	2,160	2,160	2,160	2,200	660	11,500
	光熱水費・燃料費	11,995	11,995	11,995	11,995	12,217	10,083	70,280
	保険料	2,388	2,414	2,437	2,460	2,460	1,227	13,386
	使用料・賃借料	6,505	6,505	6,505	6,505	6,556	5,473	38,049
	委託料・謝金	23,463	23,656	23,367	23,645	25,720	24,109	143,960
	公租公課	4,456	4,457	4,454	4,461	5,543	4,203	27,574
	旅費	54	54	54	54	55	83	354
	会議賄い費	0	0	0	0	0	0	0
	通信運搬費	351	351	351	351	358	363	1,774
	支払手数料	454	454	454	454	462	355	2,633
	会費及び負担金	87	87	87	87	88	96	532
	事務経費本部分	0	0	0	0	0	0	0
その他	0	0	0	0	0	0	0	
⑤自主事業による経費	6,247	6,256	6,267	6,272	6,351	1,703	33,096	
項目	スポーツ教室等事業(時間外)	842	849	859	862	869	0	4,281
	飲食事業	0	0	0	0	0	0	0
	物販事業(自販機・レンタル・物販)	1,911	1,913	1,914	1,916	1,952	831	10,437
	その他(時間外)(施設利用・駐車場)(派遣事業)	3,494	3,494	3,494	3,494	3,530	872	18,378
合計(④+⑤)	118,145	118,091	118,044	117,987	121,828	107,988	702,083	

*上記の予算については、社会情勢により、年次途中で見直す可能性があります。

*収支差額については、横浜市と協議中です。

収支予算書

2 指定管理・収入の部

	内 訳	合計金額 (千円、税込み)	
合計 (A)		59,626	
利用料金収入		20,329	
項 目	第1体育室(団体)	早朝・A・B・C・D・E・F・深夜 帯利用料金収入	6,491
	第2体育室(団体)	早朝・A・B・C・D・E・F・深夜 帯利用料金収入	1,259
	第3体育室(団体)	早朝・A・B・C・D・E・F・深夜 帯利用料金収入	1,938
	研修室(団体)	早朝・A・B・C・D・E・F・深夜 帯利用料金収入	946
	<u>テニスコート(団体)</u>		
	<u>弓道(団体)</u>		
	体育室(個人)	体育室個人利用収入(卓球・バドミントン・その他)	0
	トレーニング室(個人)		9,458
	<u>弓道(個人)</u>		
	付帯設備利用料金	放送設備、照明設備、レンタルロッカー等	237
	利用料金収入(駐車場)	駐車料金	5,100
スポーツ教室等事業収入	参加料	31,108	
文化系教室収入	参加料	1,262	
託児事業収入		0	
広告業務収入		0	
その他	自主事業利益の充当額	1,827	

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

3 指定管理・支出の部

		積算内訳	合計金額 (千円、税込み)
合計	(B)		106,285
項 目	人件費	・常勤職員報酬(報酬、手当、社会保険料、福利厚生費、退職給付費) 統括責任者 1名 管理運営責任者(副責任者) 1名 管理担当者 1名 運営担当者 1名 事業担当者 1名 ・非常勤職員給与(賃金)	46,521
	(給与・賃金)	常勤職員給与、アルバイト賃金	32,778
	(職員手当)	常勤職員 5名分	9,069
	(共済費)	常勤職員 5名分	3,467
	(給付費)	常勤職員 5名分	30
	(退職給付引当金繰入額)	常勤職員 2名分	1,177
	修繕費		3,850
	(駐車場に係るもの)		0
	(その他)		3,850
	設備管理費	建築設備・電気工作物保守・消防設備保守点検等	4,740
	保安警備費	機械警備及び夜間巡回警備	990
	備品購入費		120
	消耗品費		2,202
	(駐車場に係るもの)	駐車券等駐車場消耗品	0
	(その他)	事務・衛生用品、貸与被服、教室消耗品等	2,202
	外構・植栽管理費	樹木刈込・除草・薬剤散布・施肥等	1,100
	廃棄物処理費	廃棄物処理	110
	広報費	新聞折込広告等	440
	印刷製本費		220
	光熱水費		10,083
	(電気)		5,225
	(ガス)		2,752
	(水道)		2,106
	燃料費		0
	保険料		1,227
	(施設賠償責任保険)		56
	(火災保険・自動車保険)		1,171
	(その他)	レクリエーション保険(スポーツ・文化教室、託児)	
	使用料・賃借料		5,473
	(市への支払)		0
	(リース料)	券売機、トレーニング室機器、パソコン	1,050
	(その他)	スポーツ・文化教室等の施設使用分など	4,423
委託料		9,608	
(駐車場に係るもの)		0	
(その他)	バスケットゴール・トレーニング機器保守点検、現金集配金業務等	9,608	
謝金	スポーツ・文化教室、託児等の講師謝金	14,501	
公租公課費		4,203	
(事業所税)		272	
(消費税)		3,931	
(印紙税)		0	
(その他)		0	
旅費		83	
会議滞在費		0	
通信運搬費	電話代、インターネット回線料、郵便代他	363	
支払手数料	集配金サービス・Suica・教室ネット決済手数料及び銀行振込手数料 他	355	
会費及び負担金		96	
(職員等研修費)	資格習得等研修費他	16	
(その他)	暴力追放センター会費 他	80	
事務経費本部分		0	
その他		0	

収支予算書

4 自主事業・収入の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計			3,530
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)	スポーツ教室参加料	0
	飲食事業		
	物販事業	自動販売機飲料等収入、スポーツ用品販売・レンタル収入	2,038
	利用料金収入(時間外)	貸館収入	806
	利用料金収入(駐車場)(時間外)	駐車料金	469
	その他	地域団体からの依頼による派遣指導に伴う収入	217

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

5 自主事業・支出の部

		内 訳	合計金額 (千円、税込み)
合計			1,703
項 目	スポーツ教室等事業(時間外)	講師謝金、保険料、施設使用料	0
	飲食事業		
	物販事業	<ul style="list-style-type: none"> ・自動販売機(目的外使用料、電気代) ・レンタル物品購入 ・物品販売仕入れ 	831
	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理時間外利用に関わる経費(スタッフ賃金、光熱水費) ・駐車場消耗品購入代 ・派遣業務経費 	872

※ 必要に応じて小区分を設定しても構いません。